

脱炭素社会実現に向けた 川崎市との取組

富士通株式会社

未来社会&テクノロジー本部

マネージャー 池田 圭佑

2023年2月7日

Ⓢ FUJITSU-RESTRICTED

FUJITSU



© 2021 Fujitsu Limited

川崎市とともに取り組むデジタル未来社会



川崎工場、等々力をモデルとし、テクノロジーを活用したまちづくりを実現。溝口や武蔵小杉等での取組など、市内に波及するデジタル未来社会や持続可能なまちづくりを描く





脱炭素に向けた市民向けサービス



環境アプリ「Green Carb0n Club」は、川崎市民の環境配慮行動を増やすために川崎市と様々な事業者が連携をした実証実験の取り組みです



Green Carb0n Club

パートナー15社



かわさき発

みんながつながる環境アプリ

エコアクションを実践して川崎市で使える
Greenポイントを貯めよう！

まずはダウンロード



エコアクションをするとポイントが貯まり、貯めたポイントはエコなサービスや商品などのクーポンに交換することができます



環境アプリ「Green Carb0n Club」



環境ポイントをためる

確認する

利用する

行動記録



一日一問一答で
環境行動を記録

日記の投稿



環境に関する投稿を
通してユーザー同士が
つながる

コンテンツ



環境に関する
コンテンツにより
知識を高める

イベント



環境イベントへ
参加

ホーム



環境行動の可視化
スコア化
ランキング

サービス



環境に良い製品の
クーポンと交換

市民間での相互発信が活発になってきており、知識共有/関わり合いだけでなく事業者コンテンツに対してポジティブな結果が見られ始めている。

図：市民主体で盛り上がる環境コミュニティ

分別方法の共有・理解向上

企業サービスへの反響

- 他ユーザへの拡散

インセンティブ（ノベルティ追加）への反応

ユーザ間での励まし合い



川崎市・溝口に根差すためのアクション



地域に根付いた活動の実践により、川崎市民にあったアプローチを追求・実践。環境活動の浸透を目指す

環境認知向上

市民向けイベント企画



地域住民を巻き込んだ
環境イベントによる機運醸成

接点づくり

イベント参加



市民接点を持つことで
アプリへのフィードバック取得

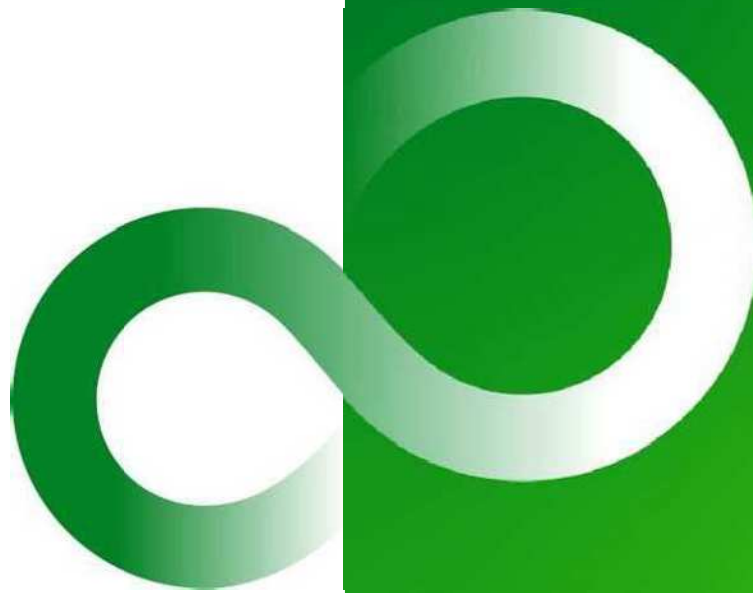
コミュニティ運営

地域アンバサダー施策





自走型コミュニティ構築による
アプリ・コミュニティ活性化

Thank you



FUJITSU



脱炭素・SDGsと 私たちの生活

川崎市地球温暖化防止活動推進センター

2023年2月16日

センター長 庄司佳子

川崎市地球温暖化防止活動推進センター

温対法に準じて都道府県・政令都市等が設置。全国で59センターが活動

地球温暖化・脱炭素に関する
問合せ・相談・発信

市民・事業者と連携し脱
炭素に関する普及啓発

小・中学校
環境学習支援



脱炭素経営
「炭素の見える化」事業



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



脱炭素経営「炭素の見える化」事業

概要

- 川崎市内の中小企業の脱炭素経営を推進するため「炭素（CO2排出量）の見える化」事業の推進
 - 応募した事業者には「脱炭素対策の専門家」が訪問し、炭素排出量の把握と削減対策をアドバイス
 - 脱炭素経営に必要な3つのツールを提供して、脱炭素経営の定着に寄与
- ★川崎市、川崎信用金庫、川崎市SDGsプラットフォームと連携して取り組む

脱炭素経営「炭素の見える化」支援事業

現状把握

- 「脱炭素経営レポート作成ファイル」を提供
- 必要事項を入力し炭素排出量を把握

現状評価

- 現状の「脱炭素経営評価表」を提案
- 現状の見える化と対応の方向性を提示

脱炭素経営

- 脱炭素経営レポートの作成
- 継続のための「脱炭素経営導入の手引き」を提案

脱炭素経営のための3つのツール

脱炭素経営レポート作成

脱炭素経営評価表

脱炭素経営導入の手引き

参加企業に対する指導員の派遣

- ✓ ツールの記入、作成の支援
- ✓ 効果的な炭素排出削減の手法等のアドバイス

川崎市地球温暖化防止活動推進員の取組

推進員 87名（2023.1現在）

各区の活動

区提案型共同推進事業・商店街との連携事業

テーマ別プロジェクト出前講座
28講座



小中学校出前環境学習
年間実施実績
92校／全113校
参加児童数**11235**名

脱炭素キャンペーン

推進員×区役所・川崎市×センター協働事業

脱炭素・危機感の共有

各区推進員団体と連携して脱炭素への行動変容の普及活動推進

- 時期 2022年8月～12月
- 会場 各区役所展示スペース等・イベント
- 概要 脱炭素関連のパネル展示
各区団体の特徴的な活動紹介
ワークショップ等の開催
- 対象 一般市民・子どもを含む

脱炭素キャンペーン



脱炭素アクションみぞのくち創出プロジェクトへの参画



5月27日 脱炭素×健康 ワールドカフェ

キッズYouTuberを体験しながら
環境について学ぼう！

クラウドファンディングに
よる広報・資金調達



Carbon Zero Action
MIZONOKUCHI

プロジェクト「食品ロス」

- ・みぞのくち地区の環境への取組MAPの作成（検討中）
- ・イベントに出展して普及啓発

プロジェクト「プラスチック」

- ・マイボトル対応店等のMAP作成を提案中
- ・行政発行の広報誌等での情報発信を検討中

プロジェクト「環境学習」

- ・2022年夏休み期間に小学生にYouTuberになってもらい、みぞのくちの脱炭素アクションを発信する取組みを実施

プロジェクト「その他」

- ・様々なジャンルと脱炭素を重ね合わせて、幅広く活動を展開する
- 「脱炭素」×「健康」
- ・5/27（金）ワールドカフェを開催
（株）富士通ゼネラル・温暖化センター



2022年11月12日
みぞのくち一帯で、脱炭素アクションイベント開催。
当センターは、サテライト会場として開催

学生や若い世代の出展者が中心となり、発信！

脱炭素アクション みぞのくち広場

Carbon Zero Action MIZONOKUCHI

in 川崎市地球温暖化防止活動推進センター

開催日

2022年

11月12日

(土)

11:00~16:00

会場

JR武蔵溝ノ口駅
メイン会場の他
こちらでも開催

会場はここ
溝ノ口駅前マルイファミリー
溝ノ口のあるビル11F
だよ！
スタンプラリーの景品交換場所もここだよ！

親子でも楽しめる環境ワークショップ大集合！
各出展の時間等詳細は裏面参照

過包装を減らそう！
～安心安全な入浴剤作り～

出展：明治大学ボランティアサークルLINKS

ミニカーと考えるごみ
～ミニカープラゼント～

出展：かわさき若者会議

ペットボトルでランタンを作ろう！

出展：産業経済大学 中村ゼミ

端切れを使ってクリスマスリースを作ろう！
～オリジナルリース作りに挑戦～

出展：株式会社良品計画無印良品/クティワグの口

■アルミトラの種をまねたグライダーを作って飛ばしてみよう！

出展：川崎市地球温暖化防止活動推進センター

■百万華鏡を作ってみよう！

出展：川崎市地球温暖化防止活動推進センター

ワークショップに参加して景品をもらおう！
4会場スタンプラリー実施！

■JR武蔵溝ノ口駅南自由通路(メイン会場)
■クティワグ9階連絡通路
■マルイファミリー溝ノ口1階駅前入口前
■川崎市地球温暖化防止活動推進センター(景品交換場所)

新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力願います

- ・体調がすぐれない場合や発熱、風邪の確定がある場合はご来場をお控えください。
- ・マスクの着用、手洗いの徹底、検温等にご協力ください。
- ・ご来場者同士の距離を空けてお楽しみください。

主催：川崎市（環境局・高津区役所）、脱炭素アクションみぞのくち推進会議



屋根に太陽光パネルがあたりまえにある川崎へ



住宅の脱炭素化を考えるワーク ショップ 2022年10月13日

情報提供

一般社団法人日本エネルギーバス協会理事
今泉太爾さん



株式会社エネルギーまちづくり社・代表取締役
竹内昌義さん



ワークショップ・ファシリテーター

公益財団法人地球環境戦略研究機関上席研究員
藤野純一さん



話題提供

株式会社タマック 代表取締役会長
貞松信人さん



株式会社イズム 開発営業部 部長
山田弘也さん



みぞのくち新都市株式会社取締役管理部長
齊藤和宏さん



再エネ設置体験者・ZEH居住者
廣瀬健二さん



川崎市環境局脱炭素戦略推進室 担当係長
石井勝紀さん



脱炭素かわさき市民会議の開催

ゆうメール

【差出人・送付先】
〒213-0001
川崎市高津区溝口1-4-1 /クサノ2 11 階
川崎市地球温暖化防止活動推進センター

今、話題の気候変動・脱炭素を
事前知識^{ゼロ}で学べる！話せる！



火事や豪雨、台風など 気候変動の影響は
これからより深刻になると予想されています。

自分や大切な人の未来を考え始めるために
まずは「脱炭素かわさき市民会議」に参加してみませんか？
詳細は裏面をチェック→

2021年3月、無作為抽出 3201人余の市内の有権者に郵送し、男女比、年齢構成、住区等の調整を経て、75名の市民からなる「脱炭素かわさき市民会議」を立ち上げた。

会議は、2021年5月～10月まで、計6回

市民会議が絞り込んだ3つの重点分野

1 移動 2 住まい 3 消費

提案にまとめ、市長に提出

脱炭素かわさき市民会議プラットフォーム設置

取組み開始 ①ライフスタイルの行動変容

②交通 特に電気自動車充電施設等

センターの講座・発信

私たちは

★アクティビティに参加することで、
視点や知識をより深く理解することをサポートする

参加者は

★集団的なアクションを経験することで、
自分の感性をよりポジティブな変化につなげながら
変革につながる成果を経験する

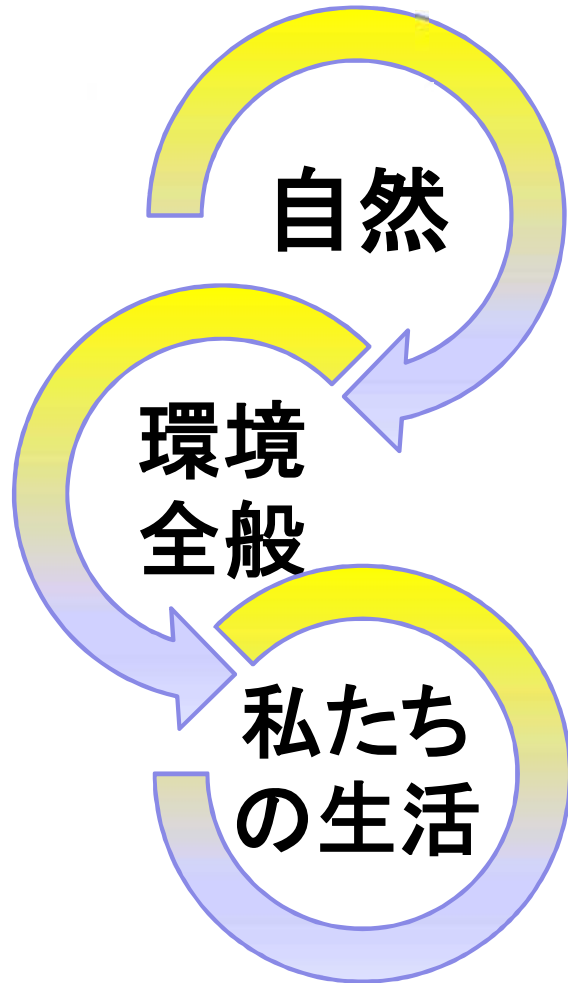
私の取組みのきっかけ

水循環・飲み水と下水

生物多様性とまち

体験活動





- * 体験を通して学ぶ自然
- * 生きもの・人との共生
- * まちのあり方・私たちの生活



私の足元から地球は始まっている



脱炭素かわさき市民会議と その拡がり

田邊未希・脱炭素かわさき市民会議プラットフォーム

概要

脱炭素かわさき市民会議

市民会議では何をしたか

参加後の変化

個人的に何が変わったか

プラットフォームの活動

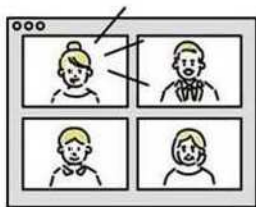
どんな活動をしているか

今後の活動

何を目指していきたいか

脱炭素かわさき市民会議

2021年5月～10月
全6回開催



川崎市150万人の中から
無作為抽出により選ばれた
75名(川崎の縮図)が
参加・徹底討議
市民提案(77項目)を作成



2021年11月
市民提案を提出
会議参加市民の代表者が
市長を訪問



参加後の変化

①

意識の変化



脱炭素社会に関する知識が増えたことで、実現の難しさも実感した。

行政、企業、地域市民、あらゆる分野との連携は非常に複雑だが重要。

②

消費行動の変化



市民一人の行動変容を促すことで一歩前進。消費活動の変容でメーカーにメッセージを伝える。

脱炭素に向けて取り組んでいる企業を応援できる。

③

プラットフォームに参加



会議終了後に有志で活動を行う「脱炭素かわさき市民会議プラットフォーム」に参加。

PR資料制作等を行なっている。

プラットフォームの活動

勉強会の開催



優良取り組み企業の現地視察

「紙おむつリサイクル」「EV充電設備の設置」をテーマに専門家を招いてオンラインセミナーを開催。

※EVに関しては開催予定

市民会議で得られた

知見の共有と拡散



複数の自治体、地域市民団体から市民会議開催のノウハウに関する報告やアドバイス。

情報共有



プラットフォーム会合での活動報告

メーリングリストにてメンバーが関わる活動の紹介や、地域や行政の動きなどの情報を共有、発信。

今後の取り組み

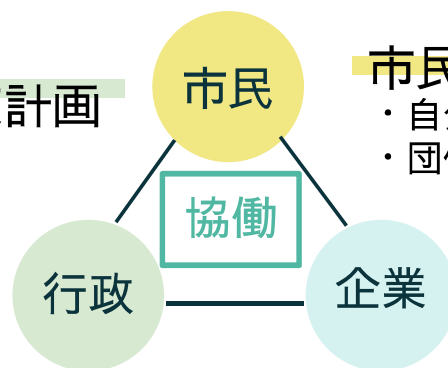
キーワードは **協働**

市民提案

2050年カーボンニュートラル社会づくりに向けた**市民目線**の77の具体的な取り組み
◆市民の行動変容 ◆地域社会（企業・NPO・地域組織）の取り組み ◆行政の施策

川崎市地球温暖化対策計画

- 一基本計画(2030年目標)
- 一実施計画(2025年目標)
- ・包括的
- ・行政施策



脱炭素社会づくりへの

市民の行動変容の具体化

- ・自分一人でも実行できる行動
- ・団体や行政への働きかけ

インパクトの大きな取り組み

- ・さらなる技術開発
- ・生活者に寄り添った課題解決
- ・PR

紙おむつリサイクルシステム、EV充電設備の普及など... **協働の課題は山積**